

英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）首相  
ボリス・ジョンソン 殿

## 抗議文

貴国は、3月16日に発表した、今後10年間の国防・外交政策において、核弾頭の上限目標を現行の180発から260発に引き上げることを明らかにしました。

1月22日に核兵器禁止条約が発効し、核兵器は、開発、実験、製造、保有、使用、威嚇のすべてが違法となりました。貴国の決定は、この世界の流れに逆行するものであり、唯一の被爆国の国民の声を代表して、強く抗議し撤回を求めます。

8月2日から第10回NPT再検討会議が開かれます。いま、世界に問われていることは、COVID-19、気候変動、格差と貧困、人権抑圧とジェンダー問題など人類が直面する緊急の問題に共同してとりくむことであり、そのためにも、「自国の核軍備の完全廃絶」（2000年）、「核兵器のない世界の平和と安全の達成」（2010年）など、これまでに合意された約束を実行することです。とりわけ貴国を含め、核保有五か国にはその責任が強く問われています。

世論調査では、英国民の約6割が核兵器禁止条約の批准を望んでいます。その国民多数の声に誠実に応えるべきです。

2021年3月20日 原水爆禁止日本協議会